

コンデンサーマイクロホン

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

C-357

Sony Corporation ©1998 Printed in Japan

⚠

警告

安全のために

ご使用の前に、この「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠

警告

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

⚠

注意を促す記号

🔥

火災

⚡

感電

⚠

行為を禁止する記号

🚫

禁止

🚫

分解禁止

🚫

接触禁止

⚠

行為を指示する記号

🔌

プラグをコンセントから抜く

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

↓

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度はプラグ部にほこりがたまってないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

➡

① 電源を切る

② お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

主な仕様

定格	
型式	コンデンサー型
本体出力コネクター	キャンノンXLR-3-12Cタイプコネクター
最大外形寸法	約40×213mm（最大径×長さ）
質量	約330g（乾電池含む）
付属品	ウインドスクリーン（1） マイクホルダー（PF1/2ねじ）（1） マイクロホンコード（1） ソニー単3形乾電池R6P（1） キャリングポーチ（1） 取扱説明書（1） 保証書（1）
性能	
JIS C55021981マイクロホン工業規格に準拠して試験したものです。	
周波数特性	20～20,000Hz
指向特性	単一指向性・全指向性（スイッチ切換）
出力インピーダンス	150Ω±20%平衡型
正面感度	付属のマイクコードでは不平衡型
電源関係	開回路電圧レベル*1-41dB±3dB 乾電池：単3形（R6）乾電池1本 基準動作電圧：1.5V 最低動作電圧：約1V 連続持続時間：ソニー単3形乾電池R6Pで約140時間 外部電源：ファンタム給電方式DC 48V
雑音	自己雑音*2（等価入力音圧換算）：24dB _{SPL} 以下（内蔵電池使用時） 風雑音*3（ウインドスクリーン使用）：50dB _{SPL} 以下 外部磁界の誘導雑音*4：5dB _{SPL} 以下
最大入力音圧レベル*5	126dB _{SPL} 以上
ダイナミックレンジ	約102dB
許容動作温度	0°～40°C
許容保存温度	－20°～60°C

*1 0dB=1V/Pa、1,000Hz（1Pa=10μbar=94dB_{SPL}）
推奨負荷インピーダンス3kΩ以上
*2 0dB_{SPL}=2x10⁻⁵Pa
*3 マイクロホンの各方向に風速2m/sの気流をあてたとき、マイクロホンに発生する雑音出力の平均値を等価入力音圧に換算した値。
*4 50Hz1x10⁻⁷Tの交番磁気中にあるマイクロホンに誘起する最大雑音を等価入力音圧に換算した値。
*5 マイクロホン出力信号が1,000Hzで1%の波形ひずみを生じる入力音圧レベル。

主な特長

- 本格的コンデンサーマイクロホン
デジタル録音で実力を発揮する広帯域コンデンサー形デュアルダイアフラムカプセル採用。
- 指向性切り換えスイッチ付き
収音目的に合わせて単一指向性、全指向性の切り換えが可能
- 不要な低音域をカットするローカットスイッチ付き
風や振動による雑音を低減します。
- 大音圧の収音時に便利なパッドスイッチ付き
- 外部電源でも使用可能
乾電池のほか、外部電源（ファンタム給電方式）でも使えます。
その場合は、別売りのACパワーサプライと平衡型マイク延長ケーブルが必要です。

ご注意

- マイクロホンは精密にできています。絶対に分解しないでください。
- 高温多湿の場所、特に温度が60℃以上のところでの使用、保存は避けてください。
- 使用中、マイクロホンをスピーカーに近づけると、“ピー”という音が発生することがあります（ハウリング現象）。これは、スピーカーから出る音をマイクロホンが再び拾ってしまうために起こる現象です。その場合は、マイクロホンとスピーカーの距離をできるだけ離してください。
- 屋外での使用時は、雨や海水にぬらさないようにご注意ください。
- 本体、プラグが汚れた場合は、乾いた布でよく拭いてお使いください。
- マイクコードを持って強く引っ張ると断線の原因となりますので、プラグを抜くときは、プラグの根元を持って抜いてください。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂、誤飲などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠

危険

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。種類によっては、該当しない注意事項もあります。

⚠

警告

乾電池は充電しない。
指定された種類の電池を使用する。

⚠

注意

＋と－の向きを正しく入れる。
電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。

⚠

警告

🔥

火災

⚡

感電

下記の注意を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

🚫

禁止

⚠

注意

下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

内部を開けない

感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

🚫

分解禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因になることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

🚫

禁止

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度もじゅうぶんに確認してください。

🚫

禁止

標準周波数特性図

標準指向特性図

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。 http://www.sony.co.jp/support			
使い方	フリーダイヤル……………0120-333-020	➡	左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
相談窓口	携帯電話・PHS 一部のIP電話 0466-31-2511		
修理	フリーダイヤル……………0120-222-330	➡	※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。
相談窓口	携帯電話・PHS 一部のIP電話 0466-31-2531		
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1			

FAX（共通）
0120-333-389
受付時間
月～金：
9:00～20:00
土・日・祝日：
9:00～17:00

電源について

このマイクロホンは乾電池のほか外部電源（ファンタム Phantom Powering System）でも動作する2ウェイ電源方式です。

乾電池で使うには

- 1
- コネクターを上に向けて、ネジリングを緩めます。
数ミリ上げたところで2重ネジの一方がはずれガタガタするので、そこで緩めるのを止めてください。

- 2
- ケースを引き抜きます。

- 3
- 単3形乾電池を1本入れます。

- 4
- ケースを元に戻してネジリングを締めます。
ケースの切り欠き部分を本体の形状に合わせ、奥までしっかり差し込んでからネジリングを締めてください。

各部の名称と使いかた

ウインドスクリーン

風や息などがマイクロホンに直接あたると、“ポコポコ”という雑音が発生することがあります。ウインドスクリーンをかぶせると、この雑音の防止に効果的です。

バッテリーチェックランプ

電源／ローカットスイッチをOFFからVにするとランプが一瞬点灯します。点灯は一瞬ですが故障ではありません。これは電池の寿命を知るためのもので、電池が消耗しているとランプはうす暗く点灯または点灯しません。

電源／ローカットスイッチ

OFF	電源が切れます。
V	声の明瞭度を上げたいとき。 風や振動による低音域の雑音を低減したいとき。
M	低音域から高音域まで自然な音でとりたいとき。

コネクター

別売りのマイクスタンド（PF1/2ねじ）に取り付けることができます。

マイクホルダー

別売りのマイクスタンドへ

標準プラグ

デジタルオーディオテープレコーダー、ミキサーなどのマイクロホンジャックへ

パッドスイッチ

音圧レベルの大きい音源にマイクを近づけて収音すると、ひずんでしまう場合があります。このような場合にマイクロホンヘッドアンプへの入力レベルを下げて、ひずみを改善するのがパッドスイッチです。

0dB：普通はこの位置に。
-10dB：ピアノやトランペットなどをオンマイク*で収音して音がひずむとき。マイクロホンヘッドアンプの許容入力オーバーによるひずみが改善されます。

* マイクロホンを音源の近くに設置する方法です。周囲の余分な音が収音されず、目的音を明確に収音することができます。

指向性切り換えスイッチ

「乾電池で使うには」の手順でケースを抜くと現れます。

○：単一指向性 ○：全指向性

コネクターの接続のしかた

取り付けかた

1

マイクロホン本体の出力端子側にある凹部とコネクター側の凸部とを合わせます。

凹部

凸部

2

カチッと音がするまで押し込みます。

突起

はずしかた

コネクターに付いている突起を押しながら、手前に引きます。

突起

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

電池の交換時期

乾電池が使える状態のときは、電源/ローカットスイッチをOFFからVにすると、バッテリーチェックランプが一瞬光ります。光りかたが暗かったり、光らなかつたりした場合には乾電池を交換してください。マイクの連続使用可能時間は約140時間です。（ソニー単3形乾電池R6P使用）

乾電池についてのご注意

乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことは必ずお守りください。

- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 乾電池は充電できません。
- 長い時間乾電池を使わないときは、取り出しておいてください。
液もれが起こったときは*、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。

* 液もれが起きると修理が必要になることがあります。お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。

外部電源で使うには

別売りのマイク延長ケーブルEC-10XLR2などの平衡型マイクケーブルをこのマイクロホンの出力端子に、他端子を外部電源装置に接続します。マイクロホンに電池が入っている場合でも、マイクロホンの電源回路は自動的に外部電源供給方式（ファンタム Phantom Powering System）に切り換わります。外部電源装置としては、ソニーACパワーサプライAC-148F（別売り）をおすすめします。

ご注意

付属のマイクロホンコードは不平衡型に結線してあるため、ACパワーサプライAC-148Fなどの外部電源装置に直接接続することはできませんのでご注意ください。